

令和4年度 福島県立ふたば未来学園高等学校
新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程募集要項

〒979-0408

福島県双葉郡広野町中央台一丁目6番地3

電話 0240-23-6825

ホームページアドレス

<https://futabamiraigakuen-h.fcs.ed.jp/>

1 通学区域

県下一円とする。

2 募集定員

全日制の課程・総合学科募集定員（160名）から、福島県立ふたば未来学園中学校からの入学予定者の数及び前期選抜、連携型選抜及び後期選抜合格者を除いた数とする。

3 出願資格

出願資格については、次の(1)又は(2)の条件を満たす者とする。

(1) 新型コロナウイルス感染症対応選抜第1日程において不合格とされた者

(2) 新型コロナウイルス感染症対応選抜第1日程又は後期選抜において、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から受験できないこととされた者

4 出願手続き及び提出書類

(1) 出願に必要な書類

① 中学校卒業生及び卒業見込の者

ア) 令和4年度新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程入学願書（以下「入学願書」という。高校教育課ホームページから所定の様式をダウンロードする。）
学科の欄の括弧（コース記入欄）には、何も記入しないこと。

入学願書の裏面に、入学検定料納付済証明書又はその写しを貼付する。また後期選抜において入学検定料を納付した者も同様とする。

イ) インフルエンザ等学校感染症罹患等追検査等受験願（高校教育課ホームページから所定の用紙をダウンロードする。）

追検査等受験願提出理由の欄に新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から受験できないこととされた理由を記入する。

ウ) 令和4年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書（以下「調査書」という。高校教育課ホームページから所定の様式をダウンロードする。）

クラブチーム等校外での活動実績がある場合、「長所・特技等の記録」の欄に記入する。

ただし、年齢20歳以上の者については、調査書の提出を免除する。

エ) 新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程受験許可証兼受験票用紙（高校

教育課ホームページから所定の用紙をダウンロードする。)

志願学科、在学(出身)学校名、志願者氏名を記入する。

オ) 入学検定料納付済証明書用紙(高校教育課ホームページから所定の用紙をダウンロードする。)

学校名及び志願者氏名を記入し、出願課程名を○で囲む。

なお、新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程において入学検定料を納付する者のみが提出する。

カ) 令和4年度新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程志願者志望系列・トップアスリート系列種目調べ(本校ホームページから所定の用紙をダウンロードする。)

志望する系列(トップアスリート系列希望者は種目名も)に○を付ける。

② 上記①以外の者

ア) 入学願書(上記①のア)に同じ)

イ) インフルエンザ等学校感染症罹患者追検査等受験願(上記①のイ)に同じ)

ウ) 健康診断書(令和4年1月以降に医師の診断を受けたもの)

提出できない場合は、事前に本校校長に連絡する。

エ) 履修証明書、学習成績証明書

ただし、やむを得ない事情がある場合は、それに代わるもの。

提出できない場合は、事前に本校校長に連絡する。

オ) 新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程受験許可証兼受験票用紙(高校教育課ホームページから所定の用紙をダウンロードする。)

志願学科、志願者氏名を記入する。

カ) 入学検定料納付済証明書用紙(高校教育課ホームページから所定の用紙をダウンロードする。)

志願者氏名を記入し、出願課程名を○で囲む。

なお、新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程において入学検定料を納付する者のみが提出する。

キ) 令和4年度新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程志願者希望系列・トップアスリート系列種目調べ(上記①のカ)に同じ)

(2) 入学検定料

入学願書には、入学検定料として2,200円分の「福島県収入証紙」を所定の位置に貼付する。

ただし、志願者において消印しない。

なお、前期選抜、連携型選抜又は後期選抜において入学検定料2,200円分を納付した者は、新たに入学検定料を必要としない。その際、前期選抜、連携型選抜又は後期選抜の出願先高等学校長が発行した「入学検定料納付済証明書」(所定の用紙による。)又はその写しを入学願書の裏面に貼付する。

また、定時制の課程の入学検定料950円分のみを納付した者が本校に出願する場合には、不足する入学検定料1,250円分の「福島県収入証紙」を貼付する。また、その際、前期選抜、連携型選抜又は後期選抜の出願先高等学校長が発行した定時制の課程の入学検定料の「入学検定料納付済証明書」(所定の用紙による。)又はその

写しを入学願書の裏面に貼付する。

なお、「福島県立高等学校の授業料の免除等に関する規則」第4条第1項により、生徒の学費を主として負担している者が、激甚災害（当該入学検定料の納入期限前1年以内に指定されたものに限る。）により著しく損害を受けた場合は、入学検定料の免除を受けることができる。

(3) 出願方法

① 本校を志願する中学校卒業者及び卒業見込の者は、上記(1)の書類を在学（出身）中学校長を通して、本校校長に出願する。

なお、出願にあたっては、中学校長は事前に本校校長に連絡する。

② 上記①以外の者は、直接、本校校長に出願する。

5 出願期間

令和4年3月24日（木）の午前9時から午後4時までとする。

ただし、午後4時までに中学校長からの協議があり、志願者に特別な事情があると認められた場合には、受付時間について弾力的な対応をする。

6 自己申告書の提出

中学校において不登校であった志願者については、本人の希望により、長期欠席等の理由などを記載した自己申告書（所定の様式による。）を出願に際して本校校長に提出できる。

提出できる者は、不登校による欠席日数が1年間で30日以上とするが、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

また、保健室等登校であった者も、その日数が1年間で30日以上の場合提出できるが、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

提出及び受領は次の方法により行う。

(1) 志願者は、必要事項を記入した後、厳封の上、本校校長あて親展とし、書留で郵送するか又は持参する。

(2) 自己申告書の提出があった場合、本校校長は自己申告書受領書（所定の様式による。）を交付する。

(3) 提出期間は、令和4年3月24日（木）の午前9時から午後4時までとする。

7 県外からの出願

(1) 県外からの志願者は、4の(1)・(2)に定める出願書類のほかに、次の書類を提出する。

① 他都道府県の公立高等学校を志願しないことを証明する書類

志願者の在学（出身）中学校長は、当該都道府県の公立高等学校を志願しないことを証明する書類（所定の様式による。）を作成し、当該都道府県の教育委員会教育長の証明を受ける。

提出できない場合は、事前に本校校長に連絡する。

② 保護者が県内に居住することになることを証明する書類
市町村長が発行する「住民票の写し」

ただし、住民登録ができない事情がある場合は、保護者の勤務先の所属長が発行する「転勤見込証明書」など、県内に居住することになることを証明する書類で代替することができる。

- (2) 県内に保護者に代わり志願者を監督、保護する者（以下「身元引受人」という。）が居住する場合、上記(1)の②に代えて身元引受人の「住民票の写し」を提出する。
- (3) 出願方法及び出願に必要な書類、身元引受人等について不明な点は、在学（出身）中学校を通して本校に問い合わせる。

8 願書受付

- (1) 出願書類の受付時に、受験番号を記入した新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程受験許可証兼受験票（所定の用紙による。）及び入学検定料納付済証明書（所定の用紙による。）を交付する。

ただし、入学検定料納付済証明書については、新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程において入学検定料を納付した者にのみ交付する。

志願者は、交付された入学検定料納付済証明書については、写しをとっておく。

- (2) 本校校長は、志願者の入学願書について精査し、次の各号のいずれかに該当すると認めた場合は、入学願書の受付を取り消すことがある。
 - ① 入学願書に記載した事項に虚偽があるとき
 - ② 所定の手続きを経ないで、県外から出願したとき

9 出願先変更

志願者は、出願先を変更できない。

10 出願の取消し

- (1) 中学校卒業者及び卒業見込の者が新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程の出願を取り消す場合は、出願取消届（所定の様式による。）を在学（出身）中学校長を通して出願期間終了後に本校校長に提出する。
- (2) 上記(1)以外の者は、出願取消届（所定の様式による。）を出願期間終了後に、直接、本校校長に提出する。
- (3) 新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程選抜の出願を取り消す者は、本校校長に新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程受験票を返還する。

ただし、すでに納付された入学検定料については返還しない。

11 障がい等のある志願者に対する配慮

障がい等のある志願者に対する配慮は次のとおりとする。

- (1) 中学校卒業者及び卒業見込の者
 - ① 志願者は、中学校長を通して、願書と併せて「受験上の配慮申請書」（所定の様式による。）を、本校校長に提出する。その際、中学校長は中学校における「生活・学習の様子、配慮等に関する説明書」（所定の様式による。）と本校校長が必要と判断した場合には診断書等も併せて提出する。

本校校長は必要に応じて、県教育委員会と受験上の配慮に関して協議を行う。

② 本校校長は、願書受付後に、「受験上の配慮に関する通知書」(所定の様式による。)により、受験上の配慮に関して中学校長を通して志願者に通知する。

(2) 上記(1)以外の者

① 志願者は、願書と併せて「受験上の配慮申請書」(所定の様式による。)を、本校校長に提出する。本校校長が必要と判断した場合には診断書等を提出する。

本校校長は必要に応じて、県教育委員会と受験上の配慮に関して協議を行う。

② 本校校長は、願書受付後に、「受験上の配慮に関する通知書」(所定の様式による。)により、受験上の配慮に関して志願者に通知する。

12 選抜方法及び選抜資料

中学校長から提出された調査書の審査結果、面接、小論文及び実技試験(トップアスリート系列を志願する者のみ)の結果を資料として、志願者の個性や学ぶ意欲を重視し、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定して選抜する。

(1) 調査書

「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計190点満点とする。

ただし、「評定」及び「出欠の記録」の第3学年の欄は、学年末までの状況について記入する。

(2) 面接

すべての志願者に個人面接を実施する。

面接については、段階評価する。

(3) 小論文

すべての志願者に、思考力、判断力、表現力等を問う小論文を実施する。

字数は400字程度、時間は50分とし、50点満点とする。

(4) 実技試験

① トップアスリート系列を志願する者には、実技試験を実施する。

種目は、サッカー(男子・女子)、バドミントン(男子・女子)、野球(男子)、レスリング(男子・女子)とする。

実技試験については、段階評価する。

② 実技試験種目及び内容(※ 実技内容については変更する場合もある。)

サッカー	ボールリフティング、パス、コントロール、ゲーム、体力テスト等
バドミントン	ノック、オールショート・ロング、ゲーム等
野球	ベースランニング、ノック、ゲーム形式等 ※ 野球の実技試験は、ソフトボール1号球を使用する。
レスリング	マット運動、体力テスト等

13 面接等の期日、受付時間、会場及び持参物等

(1) 期 日 令和4年3月25日(金)

(2) 日 程

12:20	12:40	13:00	13:50	14:10	15:00(予定)	16:00(予定)
受付	連絡	小論文	休	面接	実技	
(20分)	(20分)	(50分)	(20分)			

- (3) 集合場所 ふたば未来学園高等学校本校舎 アリーナ1
(福島県双葉郡広野町中央台一丁目6番地3)

(4) 持参物

① すべての受験生

新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程受験許可証兼受験票、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、上履き（校舎内用）、体育館用シューズ、下足・体育館用シューズ袋、腕時計

※ 集合場所となるアリーナ1では、校舎内用の上履きは利用できないので体育館用シューズを履くこと。

※ 控室で面接を待つ間、持参した書籍の読書や学習をしてもよい。

② 実技試験がある受験生（トップアスリート系列志願者のみ）

すべての種目：実技のできる服装、体育館用シューズ、タオル	
サッカー	サッカー用スパイク、シンガード ※ ポジションがキーパーの場合、キーパー用グローブ
バドミントン	ラケット、バドミントンシューズ
野球	グラブ、野球用スパイク、ユニフォーム、バット（中学校時に使用していた物）
レスリング	Tシャツ、短パン、レスリングシューズ（体育館用シューズでも可）

(5) 留意事項

- ① 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書等の電子機器類は持ち込まないこと。

14 合格者発表

- (1) 令和4年3月28日（月）午後3時以降に、ふたば未来学園高等学校本校舎で発表する。
- (2) 電話による合否の問い合わせには応じない。
- (3) 本校校長は、合格者に対して、新型コロナウイルス感染症対応選抜第2日程受験許可証兼受験票と引き替えに、合格通知書（所定の様式による。）及びその他の書類を交付する。
交付の場所は、ふたば未来学園高等学校本校舎とする。
交付の時間は、3月28日（月）午後5時までとする。
- (4) 本校校長は、提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消すことがある。

15 その他

合格者のうち、入学を辞退する者は、入学辞退届（所定の様式による。）を在学（出

身) 中学校長を通して本校校長に提出する。

ただし、中学校卒業後及び卒業見込の者以外の者については、直接、本校校長に提出する。

本校の各系列について

本校では、自分の興味・関心や進路希望に応じて、下記の3つの系列の中にある各科目群より、幅広い分野の選択科目を選択できるように、それぞれの系列で1年次より独自の教育課程が編成されており、入学後の系列の変更はできません。受験生のみなさんは、各系列のねらいを理解して志願してください。

アカデミック系列

地域や世界でリーダーとして活躍することを目指し、四年制大学等の上級学校へ進学するための主要5教科の発展的科目を学ぶことができます。そのため、他の系列に比べて授業が週あたり3時間多く、週35時間になっています。

トップアスリート系列

トップアスリートや生涯スポーツ社会のリーダーとして活躍することを目指し、サッカー(男子・女子)、バドミントン(男子・女子)、野球(男子のみ)、レスリング(男子・女子)で高度な技術・理論を習得することを目的とした科目群です。

スペシャリスト系列

農業、工業、商業、福祉の分野において地域を支える職業人として将来活躍するために必要な知識・技能を習得することを目的とした科目群です。

トップアスリート系列についての補足事項

(1) 本校在学中は、上記競技種目の技術・理論の習得を、授業と部活動を連動させた取組を通じて目指していきます。

そのため、本校トップアスリート系列は、高校在学中は勿論、卒業後、進学先や就職先においても、専門の競技種目や生涯スポーツ分野で取り組む強い意志のある生徒の志願を求めています。

また、上記の理由により、在学中は、必ず出願時に希望した競技種目の部活動に入部して活動することになりますので御注意ください。

(2) 本校トップアスリート系列の部活動は、上記(1)の理由から、出願時にトップアスリート系列を志願し、合格を認められた生徒のみ入部を認めており、他系列の生徒が入部することはできません。

ただし、女子サッカー部、レスリング部については、中学校における競技人口等、競技種目の特性から、入学後、顧問との相談により、トップアスリート系列以外の生徒の入部も認める場合があります。

(3) 入学後、J F Aアカデミー福島に参加する生徒は、ふたば未来学園高等学校三島長陵校舎（静岡県立三島長陵高等学校内）で活動します。